新まちづくり計画(H16~18) 追加補強事業総括調書

予算 事業名						
■ 点 戦 略 課 題 2 さっぽろを支え、発信する人づくり 施 策 1 多様な学習機会の提供とその成果を発揮できる環境づくり 関 連 新 ま ち 計 画 事 業 者 7 等額 決算額	予 算 事 業 名	大通コンコース図書貸出返却コーナー運営費				
■ 点 戦 略 課 題 2 さっぽろを支え、発信する人づくり 施 策 1 多様な学習機会の提供とその成果を発揮できる環境づくり 関 連 新 ま ち 計 画 事 業 き	担当	教育委員会中央図書館管理課 富岡 電話512-7330				
施 策 1 多様な学習機会の提供とその成果を発揮できる環境づくり 関連新まち計画事業名	基本目標	5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ				
関連新まち 画事業名	重点戦略課題	2	さっぽる	する人づくり		
事業名 予算額 決算額 事業費の主な内部 1819年円 256千円 電話回線使用料等: 205千円 205千円 207千円 でPAC設定調整作業: 1,819千円 1,719円 1,819千円 1,919円円 1	施策	1 多様な学習機会の提供			供とその成果を発揮できる環境づくり	
事業費 9,000 7,830						
国・道 支 出金		予算	算額	決算額	事業費の主な内訳	
田・道支出金 市 債	事業費		9,000	7,830		
市	国·道支出金		,,,,,		- ・電話回線使用料等: 205千円 ・OPAC設定調整作業: 1,819千円 - ・コーナー運営業務委託費等: 2,507千円 - ・施設使用料等: 251千円	
一般財源 9,000 7,830 7,830 7,830 1,4 順市図書館ビジョン,を推進するためには、効果的 5,000 7,830 事業実施(拡充)の背景・目的・考え方 事業内容(量・場所・規模等) 1,4 順市図書館ビジョン,を推進するためには、効果的 5,4 能力・一とス網を整備する必要があり、都心部に滞在・通過する勤労者等の図書館利用に対する利便性の向上を求めるニーズに応える必要がある。これを受け、図書の予約、貸出、返却を都心で行えるよ、18年度 > 地下鉄大通駅コンコース交通局施設内に図書貸出返却コーナーを設けて、サービスアップを図る。 1 地下鉄大通駅コンコースにある札幌市交通案内センター内に、8月23日、図書貸出返却コーナー「中央図書館大通カウンター」を設置した。図書館専用回線で、図書館運業末1台、利用者用蔵書検索機2台を図書館りまるとが、利用者目身に設定を関連を対し、図書館に対し、図書館に対し、図書館に対し、図書館で開設の書を取り寄せた図書の貸し出しを受けるという図書館サービスを実施しているが、18年8月の開設以来3月末までの累計では、予約冊数約3万2千冊、貸出冊数約3万冊で、順調な利用の伸びをみせており、3月の一日平均貸出数は約200冊であった。また、立地上の利便性から、図書の返却にも大いに利用されており、累計返却数	財					
おります。 ・システム端末機器等: 675千円 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	///					
事業実施(拡充)の背景・目的・考え方 「札幌市図書館ビジョン」を推進するためには、効果的 で柔軟性のある図書館サービス網を整備する必要があり、都心部に滞在・通過する動労者等の図書館利用に対する利便性の向上を求めるニーズに応える必要がある。これを受け、図書の予約、貸出、返却を都心で行えるよう。地下鉄大通駅コンコース交通局施設内に図書貸出返却コーナーを設けて、サービスアップを図る。 「中央図書館大通カウンターは、利用者自身が図書予約を行い取り寄せた図書の貸し出しを受けるという図書館サービスを実施しているが、18年8月の開設以来3月末までの累計では、予約冊数約3万2千冊、貸出冊数約3万冊で、順調な利用の伸びをみせており、3月の一日平均貸出数は約200冊であった。また、立地上の利便性から、図書の返却にも大いに利用されており、累計返却数			0.000	7.000	→シュテム端末機哭等・・・・・675千円	
イ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		9,000		7,830		
で柔軟性のある図書館サービス網を整備する必要があり、都心部に滞在・通過する勤労者等の図書館利用に対する利便性の向上を求めるニーズに応える必要がある。これを受け、図書の予約、貸出、返却を都心で行えるよう、地下鉄大通駅コンコース交通局施設内に図書貸出返却コーナーを設けて、サービスアップを図る。 「中央図書館大通カウンター」を設置した。図書館専用回線で、図書館で通識末1台、利用者用直書検索機2台を図書館システムと結び、利用者自身に図書を表した。図書館専用回線で、図書館、図書室で借り受けた図書の返却を受け付けている。 「中央図書館大通カウンターは、利用者自身が図書予約を行い取り寄せた図書の貸し出しを受けるという図書館サービスを実施しているが、18年8月の開設以来3月末までの累計では、予約冊数約3万2千冊、順調な利用の伸びをかせており、3月の一日平均貸出数は約200冊であった。また、立地上の利便性から、図書の返却に大いに利用されており、累計返却数	事業実施(拡充)の背景・目的・考え方					
中央図書館大通カウンターは、利用者自身が図書予約を行い 取り寄せた図書の貸し出しを受けるという図書館サービスを実施し ているが、18年8月の開設以来3月末までの累計では、予約冊数 約3万2千冊、貸出冊数約3万冊で、順調な利用の伸びをみせて おり、3月の一日平均貸出数は約200冊であった。また、立地上の 利便性から、図書の返却にも大いに利用されており、累計返却数	で柔軟性のある図書館サービス網を整備する必要があり、都心部に滞在・通過する勤労者等の図書館利用に対する利便性の向上を求めるニーズに応える必要がある。これを受け、図書の予約、貸出、返却を都心で行えるよう、地下鉄大通駅コンコース交通局施設内に図書貸出返却コーナーを設けて、サービスアップを図る。				設置場所とそこで展開する機能、サービス内容についての検討を行った。 <18年度 > 地下鉄大通駅コンコースにある札幌市交通案内センター内に、8月23日、図書貸出返却コーナー「中央図書館大通カウンター」を設置した。図書館専用回線で、図書館電算端末1台、利用者用蔵書検索機2台を図書館システムと結び、利用者自身による予約により、図書館所蔵図書を取り寄せ、貸出を行うほか、図書館、図書室で借り受けた図書の返却を受	
取り寄せた図書の貸し出しを受けるという図書館サービスを実施して制約があるが、今後の利用状況によって、機能やサービス内容でいるが、18年8月の開設以来3月末までの累計では、予約冊数についての検討が必要となる。 約3万2千冊、貸出冊数約3万冊で、順調な利用の伸びをみせてはり、3月の一日平均貸出数は約200冊であった。また、立地上の 利便性から、図書の返却にも大いに利用されており、累計返却数	,					
10 年度以降の方向性、東娄の子宮						

19 年 度 以 降 の 方 向 性・事 業 の 予 定

今後の利用状況やサービス内容についての検討を引き続き行っていく。